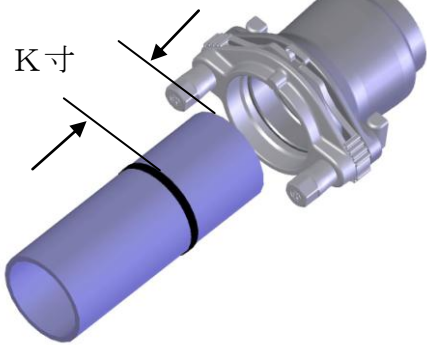


スッポンMジョイント[®](SRなし) 施工手順 (異形管用) 塩ビ管・鋼管用

注) 分解せずに接合できます。

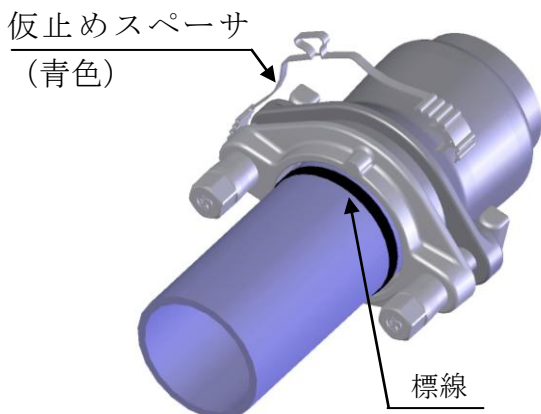
1. パイプに標線を入れる。
〔管切断のカエリは取り除く。〕
〔滑剤塗布不要。〕



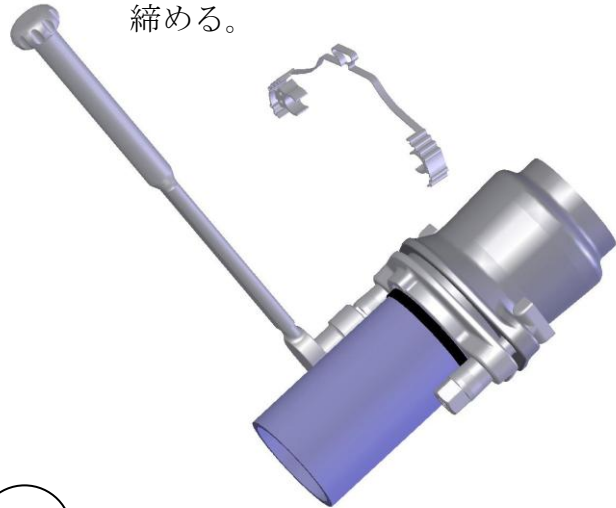
呼び径	K (mm)	+10 0
40	70	
50・65	90	
75	100	
100	110	
125		
150	120	
200		
250	135	
300	140	

異形管：MVF、MVB、MVT など

2. 継手をパイプ標線まで入れ、
仮止めスペーサを取り外す。
〔外れにくい場合は締付ナットを少し緩める。〕
〔仮止めスペーサを先に外しても良い。〕



3. 標線と押輪を合した位置で、パイプが仮固定するまで押輪締付ナットを軽く締める。



4. 押輪締付ナットを押輪と本体の隙間が均等になる様に、数回にわたり均等に本締めする。
(標準締付トルクにて)



標準締付トルク表、ボルトサイズ

呼び径	標準締付トルク(N・m)	ボルトサイズ
40	25±5	M10
50～75	50±10	M16
100		
125・150	80±20	M20
200～300		